

# 石川県流域下水道事業経営戦略（概要版）

## 1 主旨

総務省から、公営企業については中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定するよう要請を受けており、本県流域下水道事業（2流域3処理区）についても、安定的かつ持続的なサービスを供給していくため、令和2年度から公営企業会計を適用するとともに、「石川県流域下水道事業経営戦略」を策定する。

## 2 計画期間

令和2年度～令和11年度までの10年間

## 3 基本理念・経営方針

### (1) 基本理念

安定的かつ持続的な下水道サービスの供給

### (2) 経営方針

経営方針	取組み
① 経営の健全性の向上	ア) 収益の確保 適切な関係市負担金の設定・確保、売電（消化ガス発電） イ) 費用の節減 指定管理者による維持管理の効率化（一定水質を確保しつつ電力費や薬品費等の処理費を削減） ウ) 民間活力の活用 指定管理者である民間企業による施設の効率的な運用（計画修繕・消耗品交換） エ) 下水道資源の活用 下水汚泥の再資源化、消化ガス発電、その他の利活用について検討 オ) 広域化・共同化 大聖寺川処理区の市移管に向けた手続きを進める
② 下水道施設の強靱化	ア) 施設の老朽化対策の推進 下水道ストックマネジメント計画（H30年度策定）に基づく長寿命化の取組（計画的な施設更新による建設費の平準化等） イ) 防災減災・危機管理対策の推進 施設の耐震化、業務継続計画（H27年度策定、H30年度改訂）の管理・更新等
③ 安全・安心な生活環境の創出	ア) 公共用水域の水環境の保全 定期的な水質分析による必要な水質の維持 イ) 接続人口の拡大 関係市が実施する流域関連公共下水道の普及拡大及び接続向上の取組みについて指導助言

## 4 投資・財政収支計画（2流域、3処理区の全体計画）

### (1) 投資計画

下水道ストックマネジメント計画に基づく建設改良費を見込む（年間約14億円）

### (2) 財政収支計画

- ・R2～R5分：H30に改定したR2～R5までの維持管理負担金を基に算出
- ・R6～R11分：R6年度以降の維持管理負担金については未協議であることから、現行単価に予測する計画水量を乗じた額を負担金として算出。  
 ※R5年度の負担金協議を踏まえて計画見直しを実施予定

<財政収支計画（流域下水道事業全体）>

#### ○ 収益的収支

- ・10年間の計画期間内において、収入不足とならない見込み

（単位：百万円、税抜）

区分	R2	R3	R4	R5	R6～R11の平均 ※
収益 (A)	3,893	3,661	3,604	3,515	3,500
費用 (B)	3,643	3,407	3,322	3,286	3,211
利益 (A)-(B)	250	254	282	229	289

※R6～R11については、現行単価と現時点の予測水量から算定したものであり、R5に改めて将来予測を行い、算定を見直す見込み

#### ○ 資本的収支

- ・資本的収支の財源不足分は損益勘定留保資金等（※）により補填することで、財源不足は生じない見込み

#### ※損益勘定留保資金

収益的収支のうち、現金の支出を必要としない費用（減価償却費等）から現金の収入を必要としない収益（長期前受金戻入）を差し引いた額

（単位：百万円、税込）

区分	R2	R3	R4	R5	R6～R11の平均
収入 (A)	1,388	1,379	1,378	1,389	1,383
支出 (B)	2,008	1,956	1,936	1,905	1,829
財源不足 (B)-(A)	620	577	558	516	446